

平成 22 年三条市議会第 6 回定例会請願文書表

受理番号	第 9 号	受理年月日	平成 22 年 1 月 13 日
件名	最低保障年金制度の制定を求める 請願		
紹介議員	武藤元美君 西川哲司君		
請 願 文			
<p>【請 願 理 由】</p> <p>高齢化が進む中で、お年寄りの年金はどんどん引き下げられ、安心して老後を送ることができなくなっています。無年金者や低年金者はますます増えており、生活保護受給者を含め、これらの人々に憲法で保障された健康で文化的な最低生活を保障することは緊急の課題となっています。</p> <p>民主党政権が基本 7 項目を中心とした新年金制度構想を提起し、国民からの意見を求めています。しかし、政府の新年金制度に関する検討会の中間まとめでは、現在の無年金者や低年金者は制度のらち外に置くことや、財源を消費税増税に求めるなど多くの問題点を含んでいます。</p> <p>私たち高齢者は、所得の低い人の負担が重くなる消費税に財源を求めるのではなく、全額国庫負担による最低保障年金制度を直ちに制定するよう強く要求します。</p> <p>以上の趣旨から、次の事項を求める意見書を関係機関に提出してくださるよう請願いたします。</p> <p>【請 願 事 項】</p> <p>1 財源を消費税によらず、現在の無年金者と低年金者に適用する最低保障年金制度を直ちに制定すること。</p>			

付託委員会

市民福祉常任委員会
